

# 平成30年度 授業改善推進プラン

府中市立矢崎小学校

## 1年生

### 学年の児童の実態と課題（学習への取り組み、家庭学習、学習準備状況など）

学習に対しては意欲的に取り組んでいる。授業での発言を積極的に行う児童も見られるが、発言することを苦手としている児童も見られる。一つ一つの文字(ひらがな)の理解はできているが、語のまとまりとして捉えることに課題がある児童もいる。「は・を・へ」を正しく書くことができない児童もいる。数の理解やたし算とひき算の学習に真面目に取り組む、理解もできるが、指を使わないと計算できない児童もいる。文章題の場面を十分に読み取ることができず、立式し、答えを出すことに間違いがある場合もある。家庭学習に関しては、きちんと取り組んでいる児童が多いが、習慣化されていない児童も数名いる。ほとんどの児童は保護者の見守りにより、学習の準備をすることができている。しかし、忘れ物があったり、整理整頓や課題等の提出が習慣化されていない児童も数名いる。

### 各教科

	身に付けさせたい力（伸ばしたい力）	児童の課題を解決していくための工夫	成果と課題（年度末）
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章を正確に読み取る力</li> <li>○文字や文章を正確に書く力</li> <li>○大事なことを落とさずに聞く力</li> <li>○自分の思いや考えをまとめ、話す力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主語述語に着目させ、文章の内容を理解させる。</li> <li>○口型に気を付けて発声し、語のまとまりに気を付けて音読させる。</li> <li>○文章を書く時には句読点や「は・を・へ」を正しく書くように指導する。加えて、家庭学習でも取りませる。</li> <li>○どの教科においても、相手の顔を見て話を聞き、関心をもって聞くことを意識させる。</li> <li>○自分の考えをもち、相手に伝わる声の大きさを考え、はっきり話すようにさせる。また、自信をもって話すことができるように、話型を提示し話させる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○早く正確に計算する力</li> <li>○文章問題の場面を理解し、正しく立式する力</li> <li>○いろいろな解き方に気付く力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習や計算カード、プリントなどに組みませ繰り返し学習させる。</li> <li>○文章の中の大事な言葉や式に使う数字などに線を引かせる。また、文章を絵や図に表し、場面を理解させる。</li> <li>○数についての感覚を豊かにするために、具体物を用いた課題に取り組ませる活動を取り入れる。</li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しく運動し、体の使い方が分かる力</li> <li>○ルールを守り、安全やけがに気を付けて運動する力</li> <li>○基礎的な体力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な遊びの要素を取り入れ、いろいろな体の部分を使って運動することを経験させていく。</li> <li>○運動することだけに終わらずに、学習を振り返る時間を授業の中で設定していく。</li> <li>○順番やきまりを守り、友達と仲良く運動することができるようにする。また、準備や片付けを可能な限り児童が行うようにする。そのために、手順やポイントをしっかり伝え、繰り返し取りませる。</li> <li>○のぼり棒、雲梯等の固定遊具を使った遊びをさせることにより、楽しみながら体力を付けさせる。</li> </ul>	

	身に付けさせたい力（伸ばしたい力）	児童の課題を解決していくための工夫	成果と課題（年度末）
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生き物や自然、周りの事象に対して、視点をもって思いや願いをもって主体的に活動する力や自分と身近な生活との関わりに気付く力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○季節ごとに校庭や地域に出かけ、自然の変化に気付かせたり、自然を使った遊びをさせたりする。身近な人々、社会及び自然と直接関わる活動や体験を重視する。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌のレパートリーを広げたり、遊びを取り入れたりして表現する力</li> <li>○鍵盤ハーモニカで、簡単なリズムや旋律を演奏し表現する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎時間、少しずつ歌を覚えさせ、のびのびと表現させる。リズム遊び、感じたことを発表させるなどの表現活動を通して、音楽に親しませる。</li> <li>○音階を歌ったり、友達同士で教え合ったりして練習を進めることで演奏し表現する力を伸ばす。</li> </ul>	
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動そのものの楽しさを味わう力</li> <li>○習った手法や技能を使って、発想を具体化しようとする力</li> <li>○自分たちの作品などを味わう力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身体の諸感覚を使う場面や、手や体を通しての表現の場を設定する。</li> <li>○材料の性質や、道具の扱い方を自然に獲得させるとともに、自分の力を味わうために、作って遊ぶ活動に取り組ませる。</li> <li>○子供たちの作品への思いや表現を、教師がしっかり受け止め、応えていく。</li> </ul>	

学年の児童の成果と課題（年度末）

--